



みかわっ子だより

令和8年2月27日(金)
第11号
文責：福山 尚美

『授業参観』 大変お世話になりました!!

校門の白い梅の花が美しく咲き誇り、春の訪れを感じています。先日の授業参観は、大変お世話になりました。ちょうどインフルエンザの流行と重なり、ご心配をおかけしました。学級での子供たちの様子はいかがだったでしょうか。学習内容は、1年生は学活「からだをきれいにしよう」2年生も学活「わたしのたんじょう」3年生は「八つの神様発表会」4年生は「つなしの会」5年生は算数「多角形と円」6年生は音楽「合奏及び合唱」でした。発表では、お家の方に見てもらいたいという気持ちで一生懸命練習した成果が表れていたと思います。子供たち自身も感動して涙を流す人もいました。また、その後のPTA総会・学級懇談会と長時間に渡りご参加くださりありがとうございました。本年度も、残り1ヶ月余りです。学習面では既習内容のまとめを行います。生活面では『あ・そ・ふ・じ』について振り返り、次年度にステップアップできるよう声掛けをしていきます。



6年生 『環境出前授業』

熊本県環境立県推進課の西さんから、地球温暖化防止について学びました。初めに、地球温暖化のメカニズムについて学びました。日常生活だけではなく、災害などいろいろなところで影響が出ていることも分かりました。その後

「私たちができること」を各グループで話し合い発表しました。例えば、「外食した時は食べられる分だけ頼む」「エアコンは使わないときは消す」「家族でハザードマップを見て、避難経路の確認をしておく」など、温暖化防止の考え方や生活の工夫点が出されました。



5年生 『I(私)メッセージで伝えよう』

学校では、集団生活の中で人との関り方を学んでいきます。しかし、対人関係で悩んだり自分の言いたいことを伝えられずにストレスが溜まったりすることもあると思います。今回は、スクールカウンセラーの鶴先生から「思いが伝わる言葉で話そう」というテーマでお話をいただきました。ロールプレイで、相手への気持ちの伝え方を考えました。相手の行いを一方的に攻める言葉や強い命令口調にならないようにして、『一緒に〇〇しようよ』など思いやりをもって優しい口調で伝えることが大切だと分かりました。今後の学校生活にぜひ取り入れて欲しいです。



～漢字大会・計算大会～

本校では、2月は「基礎学力向上月間」として、漢字・計算大会を実施します。各学年で出題の範囲を決めて行い、合格証を贈ります。また、先日、別紙でお知らせしましたとおり、12月に実施した県学力・町学力学習状況調査の結果が出ましたので、個々の苦手な項目(分野)を洗い出し、タブレットを使って重点的に復習していきます。

何事も経験が大事です!!

3年生では、のこぎりを使って木を切り、それをつなげて作品を作っています。初めのうちには上手くのこぎりを使えない子供もいますが、経験を積むうちにだんだん慣れてきて上手に切れるようになっていきます。学校では、安全面に十分配慮しながら様々な経験を重ねていきます。すべてが『生きる力』につながるものだと考えています。